

第 158 回日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会ご案内と演題募集要項(第1報)

標記についてご案内申し上げます。皆様のご参加および一般演題の応募をお願いいたします。
プログラムは、8月下旬に学会ホームページに掲載いたしますので、必ず事前にご確認ください。
また、プログラムは、PDF 版をメールにて送付し、最終版の冊子は会場にて配布いたします。

第2報以降は、すべて学会ホームページ上で皆様にご確認をいただく形になります。

日時：2024年9月7日(土) 13:00 ~ 17:30(予定)

場所：帝京大学 板橋キャンパス本部棟 2F 臨床大講堂 ハイブリッド開催(予定)

例会長：藤原孝記(帝京大学医学部附属病院輸血部/帝京大学医療技術学部)

テーマ：『最近の輸血・細胞治療学の進展』

プログラム：①シンポジウム1「最近の細胞治療の進展：造血幹細胞移植、CAR-T 療法」
②一般演題
③シンポジウム2「最近の輸血検査の進展：赤血球、輸血検査の精度管理、
HLA 検査の精度管理、輸血副反応解析、血小板」

参加費：1,000 円(会員、非会員問わず)

* 参加申し込み方法は、追って学会 HP 上の第2報でお知らせいたします。

【一般演題の募集要項】

- 発表時間とテーマ：口演 6 分、質疑 3 分、テーマは自由。
- 応募方法：抄録(MSWord 文書で 600 字以内)に、発表者名、施設名、部署名、連絡先(Email、TEL)を記載の上、下記の事務局に電子メール添付にて送付してください。
- 募集期間：2024年7月19日(金) 17:00まで
- 事務局(送付先)：第 158 回 日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会事務局
帝京大学医学部附属病院輸血部 前島理恵子
E-mail: rieko@med.teikyo-u.ac.jp
- 一般演題の演題応募数により、優秀演題の表彰を予定しています。

※ 演題応募にあたり、学会 HP の「学術総会・支部例会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」にご留意くださいますようお願いいたします。